

第47回社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会 第10回日本精神保健福祉士学会

演題及び抄録原稿の募集について

本協会では、2011年6月9日（木）から11日（土）までの3日間（9日のプレ企画を含む）、和歌山県支部並びに和歌山県精神医学ソーシャルワーカー協会の協力のもと、県民プラザ和歌山ビッグ愛及び和歌山市民会館において「第47回社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会・第10回日本精神保健福祉士学会」（以下「第47回全国大会・第10回学会」という。）を開催いたします。

つきましては、第10回学会（学術集会）プログラムとなる分科会について、演題及び抄録原稿を募集いたします。

各締切日をご確認のうえ、構成員の皆様からの多数のご応募をお待ちしています。

〔演題申込締切日〕 2010年12月31日（金）（当日消印有効）

〔抄録原稿提出締切日〕 2011年 1月31日（月）（当日消印有効）

※抄録原稿査読小委員会での審査等後、抄録集掲載用に抄録原稿の再提出していただき（VI-3参照）。

□ 演題及び抄録原稿募集要領 □

I. 演題申込者及び発表者の資格

1. 演題申込者（発表者）は、原則として「構成員」に限ります。特に、精神保健福祉士の資格を有する非構成員は「入会」が条件ですので、演題申込締切日までに本協会への入会手続きを完了し、2011年1月15日（土）開催の常任理事会にて入会承認を得てください。
2. 精神保健福祉士の資格を有さない非構成員（他職種・学生等）は、構成員との共同により発表することができます。その際、発表者総数（申込者を含む）の過半数は構成員であることが条件です（精神保健福祉士の資格を有する非構成員は共同発表者にはなれません）。

II. 発表内容の対象

発表内容は未発表のものに限ります。他の学会にて発表（予定を含む）したものはご遠慮ください。

III. 倫理上の対応

演題申込用紙及び抄録原稿その他発表に使用する資料（以下「抄録原稿等」という。）は、人権を最優先し、個人情報保護に配慮した表記として次の事項にご留意ください。

1. 事例及び写真
 - 1) 事例及び写真（以下「事例等」という。）の使用は、演題申込前に対象者の承諾を必ず得るとともに、その旨を必ず原稿等に明記すること。
 - 2) 対象者の承諾を得ることができない場合、合理的理由を演題申込用紙に明記するとともに、その旨を必ず原稿等に明記すること。
2. 対象者に関わる事項
 - 1) 氏名は、イニシャルではなく、A氏、B氏といった任意のアルファベットを用いること。
 - 2) 年齢は、「63歳」であれば「60歳代前半」とすること。
 - 3) 特定の年月は、「2005年4月」であれば「X年Y月」等とすること。
 - 4) その他個人を特定できる内容は、抄録原稿等の内容に影響しない範囲で変更すること。
3. 上記の他、調査及び共同研究等に係る発表の場合、調査及び共同研究等の協力者、関係機関等の承諾を必ず得ること。

IV. 表記方法

抄録原稿等は、次の表記方法を遵守してください。なお、遵守されていない場合、「不採用」となる場合があります。

1. 文体は「…である」調とし、新かな、常用漢字、算用数字、慣用の単位符号を用いること。
2. 見出し番号は、順にⅠ、1、1-1、1)、(1)、①とすること。
3. 外来語、外国人名（地名）、適当な日本語訳のない述語等は、カタカナを用いること。
4. 図、表及び写真には図1、表1及び写真1等の番号をつけること。
5. 年号は「西暦（元号）」とすること。[例] 2008（平成20）年
6. 算用数字は、1桁は「全角」、2桁以上は「半角」とすること。[例] 5年、15歳、1,234円
7. 職種の表記は、初出は法律または法律に準ずる規定上の名称を使用し、以下は略称を使用すること。[例] 精神保健福祉士（以下「PSW」という。）
8. 文献記載その他の表記方法は、機関誌「精神保健福祉」の投稿規定に準じること。

V. 演題申込み

1. 別表「募集演題のキーワード一覧」をご確認いただき、別紙「演題申込用紙」に必要事項をご記入のうえ、本協会事務局（以下「事務局」という。）まで「Eメール」（ファイルへのパスワード設定要）または「郵送」にてお申し込みください。締切日後、事務局から特に連絡がない場合は「受理」といたします。
2. 演題申込用紙へのご記入に際しては次の点にご留意ください。
 - 1) 発表主体（単独・集団（精神保健福祉士）・集団（多職種））を選択し、を付けること。
 - 2) 発表内容（実践報告・調査研究・文献研究・本協会または都道府県協会事業報告）を選択し、を付けること。
 - 3) 発表形式（口述発表・ポスターセッション）を選択し、を付けること。なお、口述発表については、提出多数の場合、会場設営等の関係上、ポスターセッションへの変更があること。
 - 4) 演題に関連するキーワードを別表「募集演題キーワード一覧」から2つ選択し、番号で記入すること。なお、「⑳その他」の場合は枠内にキーワードを記入すること。

記入例	①	⑳ 災害支援
-----	---	-----------

- 5) 事例等の使用承諾状況（済・未）を選択し、を付ける。「未」の場合は合理的理由を明記すること。
- 6) 発表に必要な機器（パソコン、その他）を選択し、を付けること。パソコンを選択した場合、使用ソフトウェア（Microsoft PowerPoint）のバージョンを記載し、その他の場合はその内容を記載すること。

VI. 抄録原稿の提出

1. 「IV. 表記方法」を遵守のうえ、次の要領にて抄録原稿を2部作成し、事務局まで「郵送」にてご提出ください。なお、ファクシミリやEメールでの提出はお受けできません（抄録原稿作成例をご参照ください）。締切日後、事務局から特に連絡がない場合は「受理」といたします。
 - 1) パソコンあるいはワープロで作成（推奨ソフトウェア：Microsoft Word）し、A4用紙1枚に演題名、発表者（○印とふりがな）及び所属・都道府県、共同発表者（ふりがな）及び所属・都道府県、本文（1,400～1,600字以内）の順で収めること。
 - 2) 用紙設定は「用紙サイズA4、上下余白20ミリ、左右余白20ミリ」に設定すること。
 - 3) フォントは演題名と本文中の見出しはゴシック体、その他は明朝体（日本語・英数字）を使用すること。また、サイズは演題名14ポイント、その他は11ポイントを使用し、1行45字詰め、行間16.15ポイントとすること。
2. ご提出いただいた抄録原稿は、抄録原稿査読小委員会にて審査等し、採否を決定します。その

<別表>

募集演題のキーワード一覧

*演題に関連するキーワードの番号を“2つ”に選択し、演題申込用紙の所定欄にご記入ください。

- | | | | | |
|----------------|------------|-----------|--------|---------|
| ① 児童福祉 | ② 高齢者福祉 | ③ 障害者福祉 | ④ 地域福祉 | ⑤ 医療福祉 |
| ⑥ 司法福祉 | ⑦ 家族 | ⑧ 地域移行 | ⑨ 権利擁護 | ⑩ 雇用・就労 |
| ⑪ リハビリテーション | ⑫ 制度政策 | ⑬ 専門職教育 | ⑭ 虐待 | |
| ⑮ メンタルヘルス | ⑯ 自殺対策・予防 | ⑰ アディクション | | |
| ⑱ スクールソーシャルワーク | ⑲ スーパービジョン | ⑳ その他 | | |

第47回社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会 第10回日本精神保健福祉士学会 開催概要

【テーマ】過去から未来へ、受け継がれるもの、そして進化させるもの

【期 日】2011年6月9日（木）～11日（土）

【会 場】県民プラザ和歌山ビッグ愛及び和歌山市民会館

【主 催】社団法人日本精神保健福祉士協会（日本精神保健福祉士学会）

【協 力】社団法人日本精神保健福祉士協会和歌山県支部、和歌山県精神医学ソーシャルワーカー協会

【後 援】厚生労働省、和歌山県、和歌山市 和歌山県精神科病院協会 他 ※申請予定

【プログラム】（一部調整中）

[6月9日（木）] プレ企画

	12:00	13:15		14:45	15:00		16:45
受付	プレ企画Ⅰ		休憩	プレ企画Ⅱ			

[6月10日（金）] 全国大会・学会（1日目）

	9:00	9:30	10:00	10:15		11:45	12:45	13:30	13:45		15:00	15:30		17:30	18:30	20:30
受付	開 会 式	休 憩	基調講演			昼 食	特 別 講 演	休 憩	記 念 講 演	休 憩	第8回 通常総 会	移 動	懇 親 会			

[基調講演]

（テーマ）過去から未来へ、受け継がれるもの、そして進化させるもの（仮題）

（講 師）竹中秀彦（京ヶ峰岡田病院、本協会会長）

[特別講演]

（テーマ）精神保健福祉医療施策の現状と課題～精神保健福祉士に期待すること～（仮題）

（講 師）厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 精神・障害保健課（予定）

[記念講演]

（テーマ）調整中

（講 師）調整中

[6月11日（土）] 全国大会・学会（2日目）

	9:00	9:30		11:30	12:30		14:30	14:45	15:15
受付	分科会 ポスターセッション			昼 食	分科会 ポスターセッション		休 憩	閉 会 式	

[2010年10月20日作成]